

小沢小学校グランドデザイン

学校の様子

- 緑豊かで自然に恵まれた農村地帯
- 素直で協力的な子どもが多い
- PTAをはじめ地域の人々が大変協力的
- ▲国道42号線の交通量が多く、危険
- ▲通学距離が長く、通学路の整備や安全の確保が課題



心豊かな たくましい子

「かんがえる子」「あたたかい子」「たくましい子」

家庭地域の願い

- ・安全に登下校できるように安全対策をしてほしい。
- ・授業の内容が確実に理解できるようにしてほしい。
- ・宿題や自主学習などの家庭学習を充実してほしい。
- ・少ない人数なのでみんな仲よくしてほしい。

経営方針

- 1 学びに向かう力と確かな学力を育む
- 2 自他を大切にする豊かな人間性を育む
- 3 健康を守るために自ら適切な行動ができる力を養う
- 4 家庭・地域との連携を重視した教育活動を展開する
- 5 教職員が心身ともに健康で、学び合える職場づくりを目指す



小島 梨男

開かれた学校づくり

3校連携(五並中、細谷小)

- ◆細谷小との合同授業
ココニコ・消防署・市役所見学
トヨタ自動車田原工場見学 など
- ◆公開授業研究会
- ◆音楽交流会
- ◆情報交換会

地域や保護者との連携

- ◆情報発信
(小沢小だより・ホームページなど)
- ◆PTA・各種ボランティア活動
(読み聞かせ・ベルマーク・環境農業など)
- ◆各種団体(学校評議員・寿会・健全育成会・校区自治会など)
- ◆積極的な授業・行事の公開

特色ある学校づくり

- ・「ふるさと小沢」と家族を愛する子の育成
- ・食農教育の推進
- ・地域の自然や産業の活用

◎農園活動

田植えやサツマイモの植えつけなど、環境農業委員さんの協力をいただいて実施。栽培する野菜について調べたり、調理をしたりして収穫の喜びを体験する。



◎小沢を味わう会(小島梨・米)

地元特産の小島梨を自分でむいて味わう。また育てた野菜や米を収穫して食べる活動などを通して、地域のよさに気づく。R6年度は、おにぎり作りを行った。



◎感謝の会

日頃お世話になっているPTAや地域の方々への感謝の会を企画し、子どもたちから手紙と手作りのプレゼントを渡している。



令和7年度の主な予定

1学期

4月	8日	入学式
	9日	1学期始業式
	24日	授業参観・PTA総会
	30日	浜っ子班ミニ遠足
5月	17日	運動会
6月	6日	サツマイモ植え付け
		田植え
	18日	豊橋・学校いのちの日
	19日	学校公開日
		学校保健委員会
	24日 25日	小沢チャレンジ
7月	18日	1学期終業式
	22日 23日	個人懇談会

2学期

9月	1日	2学期始業式
	6日	小沢を味わう会(小島梨)
10月	2日 3日	6年修学旅行
	15日	5年トヨタ自動車見学
	23日	就学時健康診断
	28日 29日	4・5年野外教育活動
	31日	五並中との音楽交流会
11月	6日 13日 20日	民間プール
	15日	学芸会
	26日 27日	小沢チャレンジ
12月	4日	持久走の会
	11日 12日	個人懇談会
	23日	2学期終業式

3学期

1月	7日	3学期始業式
	10日	感謝の会
		小沢を味わう会(米)
2月	2日	学校保健委員会
	5日	授業参観・学級懇談会
	12日 13日	小沢チャレンジ
3月	4日	6年生を送る会
	19日	卒業証書授与式(予定)
	24日	修了式



小沢 梨子



校内現職研修

～地域と関わり合いながら、自分の考えを深める子の育成～

「授業の充実」

- ・体験や活動を大切にした単元の工夫
- ・ねらいに迫るための効果的な言語活動の位置づけ
- ・よく考え、互いに練り合う話し合い活動の設定
- ・ICTの効果的な活用と板書



「基礎的な学力の育成」

- ・朝学習の活用
- ・聞く、話す力を伸ばす「お話タイム」の充実
- ・タブレットを生かした基礎学習の定着
- ・家庭学習の習慣化を図るための家庭との連携
- ・「小沢チャレンジ」の実施

「キャリア教育の充実」

- ・地域素材の総合的な学習への位置づけ
- ・ゲストティーチャーとしての地域人材の活用
- ・教材としての地域素材の活用



ゲストティーチャーから学ぶ